

2021(令和3)年度 職員提案審査会 審査結果

		「資源・ごみ収集カレンダー」裏面の有効利用について	職員提案制度の改善	忍者市から忍者広域連合圏への提唱(マップの作成)	庁内版出前講座制度の導入について
提案者		福西 高英	杉浦 直樹	西川 幸治	竹森 昭治
判定区分	実施・実施検討・保留・実施困難・実施不適・実施済	実施検討	実施検討	保留	実施
褒賞	最優秀・優秀・佳作・選外	佳作	優秀賞	佳作	優秀賞
審査会コメント	判定区分に関して	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリも普及する中、対象者は特に高齢者が中心となると思う。 ・裏面の活用内容については、用途をごみの分別方法とするなど別の手段を検討すること。 ・部局をまたがる案件でもあり、この提案に固執するのではなく、活用すべき提案である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーキンググループの設置などの仕組みは検討する必要があるが、提案に至るハードルを下げる仕組みとしては大変良いと考える。 ・改善に対して制度をブラッシュアップし、実施していくべきであると考える。 ・部門を分けることで出しやすい環境ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定住自立圏の枠組みを利用し広域忍者連合圏をつくるという発想は大変良いと考えるし、そのきっかけとしてマップ作成を行うことも具体的であり実現性も高いと考える。 ・マップの作成だけにとどまらない利活用方法や費用面の検討など、提案をブラッシュアップしていただきたい。 ・第一段階のとっかかりとしては良いと考えるが、その後の取り組みの具体策をもって、進められれば良い提案と考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施詳細は今後詰める必要はある。 ・制度として行う意義は大変あると考える。直ちに実現可能でもあることも良い。 ・費用も発生せず、庁内の連携の強化にもつながると思われるので、実施の方向で検討されたい。
	褒賞に関して	<ul style="list-style-type: none"> ・裏面有効利用の着眼、費用面の検討を行っていた点が評価できる。 ・裏面の利用、他課との連携という点の着眼点は評価できる。 ・収集カレンダー自体の改善も検討していただければ大変よかったのだが。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度改革に向けた着眼は評価できる。 ・着眼点、プレゼン資料について工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マップの作成をきっかけに広域連携が進むかどうかポイントとなる。 ・マップの作成だけにとどまらない利活用方法の提案も欲しかった。 ・もう少し効果まで踏み込んだ提案とされたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・着眼点、プレゼンについて評価できる。 ・職員意識改革に十分寄与できる提案である。